

NOA Concert Vol.4

第九

光と絆…今こそ
歓喜の歌を！

システムYAMATO
創立35周年記念

Beethoven

2013年 10/16 [水]

文京シビックホール 大ホール

主 催

株式会社 システムYAMATO

ご挨拶

本日はご多用のなか、NOA コンサートにご来場頂きまして誠にありがとうございます。
お陰様にて本日、第四回を迎えることができましたこと、
皆様のご協力の賜物と感謝いたしております。
今期会社創立35周年を記念いたしまして、ベートーヴェンの大曲
「交響曲第九番合唱付」をお聴きいただくことにいたしました。
どうぞ今宵も名曲の素晴らしい演奏をお楽しみください。

株式会社システム YAMATO 代表取締役社長 大和恒夫



Program

ハイドン トランペット協奏曲変ホ長調

ベートーヴェン 交響曲第9番ニ短調「合唱付き」Op.125

ソプラノ 安藤赴美子

Fumiko ANDO

国立音楽大学声楽学科卒業、同大学院修了。新国立劇場オペラ研修所第3期生修了。文化庁在外研修で渡伊。帰国後東京二期会公演「ラ・ボエーム」、小澤征爾指揮「スペードの女王」に出演。2009年、宮本亜門演出「椿姫」ヴィオレッタに抜擢され、高い音楽性と麗しい舞台姿で絶賛を博す。佐渡裕プロデュースオペラ「カルメン」ミカエラ、2012年びわ湖ホール・神奈川県民ホール「タンホイザー」エリーザベト役で絶賛され新境地を開いた。2009年、2011年NHK交響楽団「第九」のソリストを務め、本年も「椿姫」「蝶々夫人」のタイトルロールでの活躍が目ざされ、次世代を担うソプラノとして大きな期待が寄せられている。



メゾソプラノ 押見朋子

Tomoko OSHIMI

国立音楽大学卒業、同大学院修了。二期会オペラスタジオにて優秀賞受賞。「魔笛」「セビリアの理髪師」「アイダ」「カヴァレリア・ルスティカーナ」「カーチャ・カバノヴァー」「パルシファル」「さまよえるオランダ人」など数多くのオペラ公演に出演し、豊かな声と観客を魅了する演技力で好評を博す。NHK交響楽団はじめ各オーケストラと共演し、世界的名指揮者から絶賛される。また宗教音楽への深い造詣で「マタイ受難曲」「ロ短調ミサ」など緻密な音楽と豊かな表現力に高い評価を得ている。二期会会員。国立音楽大学講師。



テノール 志田雄啓

Takehiro SHIDA

東京藝術大学卒。同大学院オペラ科修士、博士課程を修了し博士号（音楽）取得。第74回日本音楽コンクール声楽部門第1位。松下賞受賞。テノールの受賞は26年ぶりの快挙。平成20年五島記念文化賞オペラ新人賞受賞、ニューヨークで研鑽を積む。留学中アカディアオペラコンクールに入選。カーネギーホールデビュー。N響、東フィル、読響、名古屋フィル、小澤征爾音楽塾オーケストラ他と共演。井上道義、大野和士、小林研一郎など多くの指揮者と主要オーケストラで共演。「黒船」で新国立劇場デビュー。聖徳大学講師。



バリトン 松平 敬

Takeshi Matsudaira

東京藝術大学、同大学院に学ぶ。2010年には、全曲、一人の声の多重録音のみによるCD「MONO=POLI」を発売、平成22年度文化庁芸術祭レコード部門において優秀賞を受賞。さらに2012年、タリスの40声のモテット「Spem in alium」を一人の声で多重録音した音源をふくむ2ndアルバム「うたかた」を発表する。同年8月、サントリー芸術財団サマーフェスティバルでのクセナキス「オレスティア」に出演、その壮絶な歌唱が新聞各紙などで絶賛された。愛媛県生。



トランペット 佐藤友紀

Tomonori SATO

東京藝術大学卒業。アカンサス音楽賞受賞。第16回日本管打楽器コンクール第1位。第69回、第72回日本音楽コンクール第2位。第2回リエクサ国際トランペットコンクール入選。第6回フィリップ・ジョーンズ国際コンクールトランペット部門第3位。小澤征爾音楽塾やPMFに参加。2001年～03年、東京藝術大学講師を経て、2003年～06年ドイツ国立ハンブルク音楽大学に留学。これまでに岡田治久、杉木峯夫、福田善亮、E.コード、故P.ティボー、M.ヘフスの各氏に師事。現在東京交響楽団首席奏者、シエナ・ウィンド・オーケストラ客員契約団員。東京藝術大学、洗足学園音楽大学非常勤講師。



プロデュース・指揮 中島良史

Yoshifumi NAKAJIMA

作曲・編曲、指揮、各種音楽イベントのプロデュースなど音楽のジャンルを超えて多彩な活動を展開。国際音楽祭ヤング・ブラハを1992年に設立、2012年まで21年間日本代表（現名誉代表）としてその発展を支え、世界35カ国の若い演奏家たちの活躍の場を提供してきた。その功績に対し2012年チェコ政府より“チェコ藝術の友”賞を受賞。「第九」では数々のユニークな活動を手がけ、「第九」日本初演（1918年）の地、板東収容所跡地で行われた、「日本初演再現演奏会」（1998年）では、「第九」の深い思想にふさわしい、ヒューマニズム溢れるエピソードを伝え、その後も再演に努めている。国立音楽大学作曲科卒。



🌸 NOA(ノア)記念オーケストラ 2013

本公演のために、N響、読響、東響、新日フィル、東京フィル、都響など各オーケストラの首席奏者と選りすぐりのメンバー、国内外でソリストとして活躍する演奏家たちと新進気鋭の演奏家たちが参集したユニークかつハイクオリティなオーケストラである。コンサートマスターは現在広響、名フィル、大フィルのコンサートマスターを兼務する田野倉雅秋氏が務める。

※は首席 弦楽器は 50 音順

コンサートマスター：	田野倉雅秋		
第一ヴァイオリン：	石亀 協子	植村 菜穂	小田 透
	加藤えりな	金田 幸男	掃部 彰子
	久保木隆文	小林 玉紀	鈴木まどか
	中島 麻	宮内 晃	森田 昌弘
第二ヴァイオリン：	山田 慶一※	荒井 由実	上里はな子
	岸本萌乃加	城代さや香	黒田 玲
	佐々木絵理子	清水亜貴子	田村 博文
	富沢 由美	永澤 菜若	西川茉莉奈
	肥田 与幸		
ヴァイオラ：	小畠 茂隆※	青木 紀子	佐々木真史
	民谷可奈子	中島 久美	中村洋乃理
	長倉 寛	山口 真	吉田 篤
	渡辺 千春		
チェロ：	西山 健一※	小川 和久	小野木 遼
	唐沢安岐奈	寺田 達郎	西方 正輝
	野津 真亮	茂木 新緑	
コントラバス：	高山 健児※	石川 浩之	加藤 雄太
	照井 岳也	寺田 和正	那須野直裕
フルート：	吉岡 次郎	白石 紀久	
ピッコロ：	丸田 悠太		
オーボエ：	佐藤 太一	関水 萌子	
クラリネット：	エマニュエル・ヌヴェー		郡 尚恵
ファゴット：	村瀬 徹	廣幡 敦子	
コントラファゴット：	河崎 聡		
ホルン：	高橋 臣宣	矢野 健太	伴野 涼介
	木村 俊介	藤田麻理絵	
トランペット：	佐藤 友紀	川田 修一	熊代 祐子
トロンボーン：	箱山 芳樹	齋藤 千織	星野 舞子
ティンパニ：	百瀬 和紀		
パーカッション：	目黒 一則	塚越 慎子	山本 晶子
インスペクター：	金田 幸男		

🌸 NOA「第九」合唱団

Soprano

青木 翔子	安楽美由樹	池田由未子
石井 純代	石川 牧子	石附 陽子
石渡 智子	伊藤 結花	伊藤智江子
伊藤真理子	宇治部仁美	大澤 尚子
大槻 路子	大森 えみ	岡田由美子
岡本日登美	奥居 美穂	尾崎 陽子
小田野由香	乙黒佳代子	勝田 純子
亀山 まさ	岸 裕美	岸本 妙子
木村 由美	古賀亜紀子	小林 裕子
小村 京子	斉藤 美帆	斎藤 麻美
坂本 雅子	残松亜紀子	重富 智江
柴田 麻里	須子 啓子	鈴木 芳乃
鷺見かおり	高島 千香	高荷 純子
高野 敦子	田鹿 規子	戸辺 妙子
富吉 浩代	鳥居 広子	中島八恵美
中山 芳香	橋本 文子	原田 陽子
藤田美穂子	藤野友香理	古瀬 郁子
星加 祥子	星野 悦子	宮下 裕子
村井 敦子	村上あつみ	戴木 博美
山本 明子	吉田 勝子	吉本 淑美
渡辺なつみ		

Alto

安達 千恵	池内 隆子	石井 康子
石川 清子	磯ヶ谷啓子	今井 伸子
歌田たかえ	大西亜希子	小田野郁子
神山いずみ	軽澤 敬子	川口 寿美
河元 和美	岸 せつ子	岸井 紹子
久保島ときわ	黒澤 聖子	黒田 慶子
越沢 滋	小宮 千種	小山 令鼓
坂井 絵理	佐藤 智子	佐藤 優子
澤柳 弘子	清水里津子	下川原明香
新藤ひかる	末廣 光	杉崎 良恵
鈴木 恵子	鈴木はるみ	鈴木 麻記
鈴木 道子	関口美和子	高木 祐子
武居 豊子	竹原 直子	田子 豊子
立川 政子	田中 美香	千葉 郁実
常松佐希子	長井 政子	中川美季子
中村 彰子	西方 祥子	野口 敦子
野田 由佳	長谷川治子	早瀬 弥生
菱木 明子	屋川 陽子	二神 雪絵
細矢 恵	本多 美美	町田のぶ子
三浦 敏子	三井 美子	宮下 知子
宮原きぬさ	三好 涼子	向井 承子
山下 祐子	山西 咲良	吉田千絵美
四柳 尚子	渡辺 絢子	

🌸 合唱指揮者 尾崎 徹

Tenor

青山 良平	飯島 真人
井澤 和夫	伊藤 健二
糸山 伸一	大内 繁
大崎 純	小沢 重郎
笠井 紀昭	神山 達也
小林 仁人	柴田 満政
嶋田 碧	城近 義行
高橋 弘	坪内 清
戸辺 文博	中田 裕
中村 太郎	成田 拓也
新山 修	日橋 信雄
長谷川 聡	服部 敏也
前田 博美	松本 和也
村上 誠司	山根 秀朗
蓬田 剛	渡辺 英昭
渡辺 映爾	

Bass

青木 正和	井関 頌司
井手 透	今井 章裕
奥村 茂	川口 大貴
北脇 重宗	國吉 英助
糸田 直行	神戸 君仁
古賀 繁	児玉 佳男
後藤 洋	斉藤 昌博
櫻屋敷滋人	佐藤 靖彦
高橋 靖志	瀧澤 一誠
武市 則昭	田中 正之
樽井 一仁	戸川宏一郎
富田 幸男	永野 満
西岡 実	長谷川浩之
長谷部浩士	藤田 啓次
藤本 快	細谷 周平
増田 博幸	松本 良太
松本 正	眞野 義啓
御木 啓司	三原 宰
宮川 恭介	三輪 直樹
山口 真人	山本 英勝
林原 俊雄	渡邊 好英

🌸 プログラムノート

中島良史

「パパ・ハイドン」はハイドン(1732～1809)の愛称。それは、104 曲も量産した「交響曲の父」を意味するだけではありません。この愛称は、貴族の庇護による恵まれた創作活動で生み出した、ユーモアとウィットに富む数多くの名曲と本人の暖かい人柄がもたらしたものです。トランペット協奏曲は、ハイドンの親友の奏者が手がけた改良型トランペット（真鍮の管による自然音だけの不自由な楽器を、親友が半音もコントロール出来る形に改良した）のために書かれた画期的な曲。楽しくて爽やかで大らかな、「パパ・ハイドン」の面目躍如の名曲を佐藤氏の名演でお楽しみください。

ハイドンより 38 歳若いベートーヴェン(1770～1827)は、同じ時代を生きながら全く違う人生を歩みました。18 世紀末、フランス革命に始まる社会秩序の崩壊でヨーロッパは大きな変革期を迎えます。それは人間の存在意義、世界観を根底から覆し、様々な思想・哲学を編み、次代への人間社会の変革の魁をもたらした時代。神童モーツァルトもその変動の渦に翻弄された一人でしょう。ベートーヴェンは、期待していた変革への反動的世界情勢を憂いながらも、貴族の没落による経済的困窮（浮浪者に間違えられ投獄もされたとは！）や音楽家として致命的な耳の疾患、私人としての悩み深い人生を克服し、名曲を次々に生み出します。

「第九」は、ベートーヴェンが最後に出した結論・到達点でした。地上のすべての人間に与えられた、未来永劫謳い続けられるべき歴史的財産＝「人間讃歌」です。一人の芸術家たる生き様の粋をはるかに超えた巨大な理想へのメッセージ。「第九」は、人間であるが故の、人種や宗教による争いを克服し得るのは人間そのものなのだと言います。そのために作曲者は、自己の芸術の集大成であるはずの 1～3 楽章を恐怖のファンファーレで打ち砕き、次々に否定したうえで、シラーの詩「世界の人々よ、今までの柵を断ち、兄弟になろう」を生身の「人間」の「言葉と声」に託します。なんと！ ようやく到達したそのメロディーは、すべての楽章を支配していた第 1 楽章冒頭での突き刺さるような絶望のモチーフ（四度音程の下降）が姿を変えたもの。30 年間追求め、ついに成就しなかった恋の歌にも使われたメロディーでした。それがフロイデン（歓喜）メロディーです。誰もが口ずさめる易しいメロディーが様々な形で歌われ、狂おしい爆発のフィナーレへ！ 一気に書き上げるベートーヴェンの髪かきむしる光景が目に見えそうですね。

さて、日本は世界一の「第九大国」です。年末ともなれば津々浦々にメロディーが響き渡る。（そう至った理由＝貧弱な文化行政＝はさておいて）これまでにいったい何百万人の人が歌ったとか？ これは素晴らしいことです。しかしあれほど壮大な 4 楽章に合唱部分はほんの 10 分足らず。しかも大変に難しい！ 高い！（やはり神が宿る二長調だからです）。ドイツ語の発音も大変。しかしどんなに練習が「大苦勞」でもみんな大好きなのが「第九」合唱のなんとも言えない高揚感。今回も予想以上の方々が参集しました。中には数え切れないくらい何度も歌っている方も。日本も、平和憲法を変え軍隊でほかの国を攻める代わりに「第九」の大合唱団を世界中に派遣したら、世界中から真に尊敬される国になるでしょう。

筆者もこの至高の曲を幾度も指揮しました。年末演奏され過ぎ疲弊した「第九のリフレッシュを新年に」が最初の指揮でした。ホームレスも佇んだ駅コンも振りました。いろいろな形に編曲もしました。また、ベルリンの壁崩壊後初のワルシャワでの第九、2002 年プラハ大洪水のチャリティなど、意義深い演奏の機会も得ました。特に、「第九」日本初演（第 1 次世界大戦時の 1918 年）の地、（現鳴門市）板東収容所跡地で行った、ドイツ人俘虜に扮した男声だけの「日本初演再現演奏会」で、「第九」本来の思想と温かいエピソードを伝えることができたことは誇りに思っています。未だ続く不安な世界情勢、昨今の我が国が進もうとする危険な兆し。こんな時こそ「第九」です。

ロマン・ロランがこんな言葉を残しています。「第九は合流点である…あらゆる時代の人々のさまざまな夢、意欲が流れ込んで混じりあう…」と。「第九」は、本日の演奏者、聴く方すべての、まさに合流点です。（今回残念なのは、本来第 1 楽章からステージに居合わすべき合唱団が、スペースの都合で途中入りすることです。合唱団集まりすぎ！ しかし嬉しい！）

クラウド出版社システム NOA-WorksJ 導入済

出版物物流倉庫一覽

株式会社 システムYAMATO

 **株式会社 矢留美装**

埼玉県 八潮市 浮塚 321-1
TEL : 048-998-1210

 **株式会社 三協**

埼玉県 朝霞市 北原 2-8-19
TEL : 048-473-5120

 **株式会社 三協**

埼玉県 朝霞市 根岸台 1-10-36
TEL : 048-464-3037

 **株式会社 富樫梱包**

埼玉県 戸田市 笹目 6-25-13
TEL : 048-421-6138

 **株式会社 小宅商事**

埼玉県 三郷市 花和田 471
TEL : 048-953-7262

 **株式会社 三協**

埼玉県 草加市 手代町 378-2
TEL : 048-921-4511

 **株式会社 共和製本物流センター**

埼玉県 八潮市 二丁目 957-1
TEL : 048-995-3399

 **株式会社 Jiji Biss**

埼玉県 新座市 池田 3-5-21
TEL : 048-477-2825

 **株式会社 残心**

東京都 江戸川区 春江町 2-6-18
TEL : 03-5664-3007

 **株式会社 佐藤商店**

東京都 足立区 梅田 4-22-7
TEL : 03-3848-1166

 **株式会社 湯本商事**

埼玉県 新座市 堀ノ内 3-10-10
TEL : 048-479-8620

 **株式会社 YUTO**

東京都 江戸川区 春江町 2-6-18
TEL : 03-3677-3702

 **広東料理・飲茶**

太新樓

新宿京王店

東京都新宿区西新宿 1-1-4
京王百貨店 8F 京王グルメパーク内
TEL 03-5321-5967 FAX 03-5321-4695



うどん会席 烏茶屋

ご接待・ご会食にご利用くださいませ
会席弁当の配達も承ります

本店 新宿区神楽坂 4-2 (毘沙門天前)
別亭 新宿区神楽坂 3-6 TEL (共通) 03-3260-6661



創業明治元年

早稲田

ハ幡 鮎

〒169-0051
東京都新宿区西早稲田 3-1-1
電話 & FAX (03) 3203-1634
URL <http://yahatazushi.com/>



メガネ・トケイ・宝飾・補聴器
— 認定眼鏡士・医療販売管理士 —

メガネ

〒161-0032 新宿区中落合 1-17-4
TEL・FAX 03-3951-9387

出版業界専門紙

新文化

毎週木曜日発行／ブランケット判 8～10 頁
購読料 半年間 14,400 円 (税込)

お問い合わせ…… ☎03-3942-5561 HP: <http://www.shinbunka.co.jp/>

新文化デジタルアーカイブ

◇法人会員 1 アカウント・年間 18,000 円
(デジタルアーカイブのみご利用いただけます)
◇個人会員・半年間 16,500 円
(「新文化」本紙とデジタルアーカイブのセット)



ここを満たす、味わい空間。
新宿店 8階 レストラン街

京王 グルメパーク
Keio Gourmet Park

営業時間 午前11時～午後10時
〔オーダーストップは午後9時30分〕

毎週火曜日は、レディースデイ

 **Keio** 新宿
〒160-8321 新宿区西新宿1-1-4 TEL 03(3342)2111
(8階 レストラン街は、午前11時～午後10時)
<http://www.keionet.com>



至福の味とゆとりの時間を



しゃぶしゃぶ・とんかつ
にいむら

しゃぶしゃぶ 03-3205-2200
とんかつ 03-3200-5900
歌舞伎町／西新宿／大久保

気軽な
イタリアン
レストラン

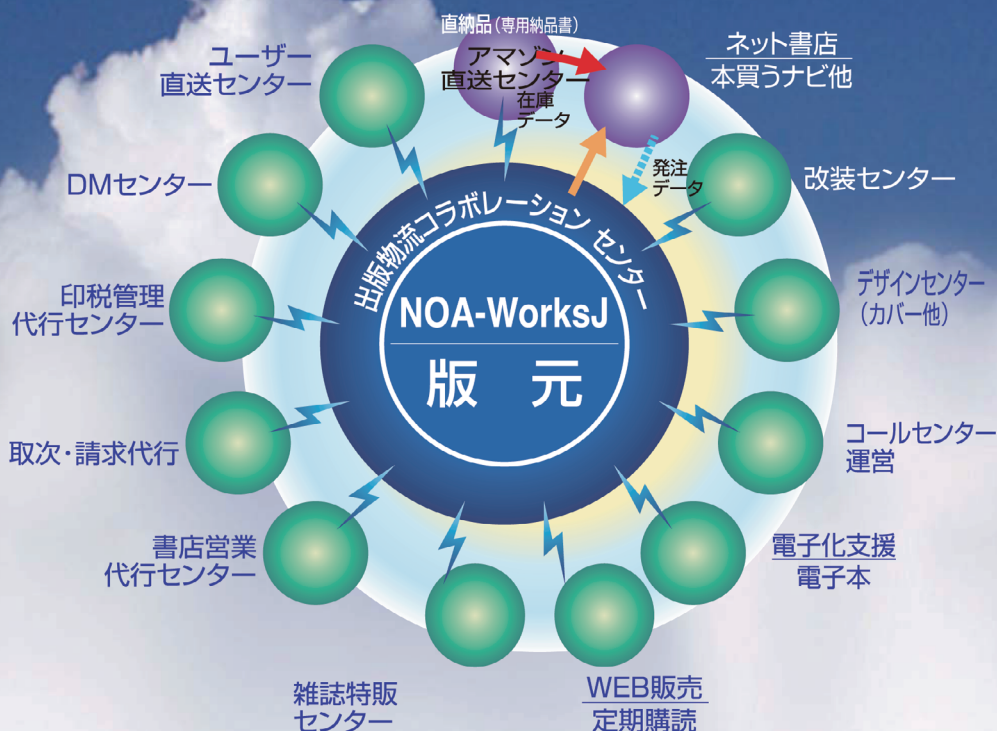
<http://www.coqdor.co.jp/>



LUNCH ピッツァ、パスタ他 (6種)
ドリンクとデザート付 ¥1,365~
TEA TIME 自家製ケーキ (6種) ドリンク付 ¥1,050
DINNER おすすめプリフィックスコース ¥2,100

 **ラ・ヴィレッタ 新宿店**
新宿京王百貨店 8 階
京王グルメパーク
☎ 03-5321-5960
営業時間 / 11:00～22:00

クラウド出版社システム NOA-Works Jが、 導入したその日から御社の 業態を一変させます。



電子本/世界販売 NOA-Worldshop

<http://nws.rr2.co.jp>

ダウンロードでカード決済

対応機器：PC, iPhone, iPad, android, ブラウザ搭載の全機器
再生には特別なソフトのインストールを必要としません。



株式会社システムYAMATO

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 2-13 末よしビル 4F-B
<http://www.system-yamato.co.jp> TEL.03-5227-3727